

## 社員が幸せに働ける職場環境づくり



代表取締役 諸井拓海氏

「働く人を大切にして、社員が定着することで、保育のサービスの質も上がる」と考え、保育園でありながら、一般の会社と同じような組織運営を目指している。そのため、「えるぼし」などの客観的評価に基づく認定も得て、経営に活かしている。

## 取組内容

## 1

## ライフスタイルに合わせた柔軟な働き方

人事  
制度労働条件  
職場環境

社員が、当社で働き続けたいという意思がある限り、勤務時間の制約が原因で離職することがないように、ライフスタイルに合わせて働き方を選択できる制度を整えている。例えば、通常の1日8時間週5日勤務のほか、1日6時間週5日勤務、1日8時間週4日勤務など、様々な勤務体系が選択可能な正社員制度や、パート社員から正社員、正社員からパート社員への**柔軟な転換制度**などがある。これらの制度設計に当たっては、社員とのコミュニケーションを大切にして、できる限り意見を反映している。さらに、会社を辞めずに、社員が好きなことを行い、より生活を豊かにするため、**副業を積極的に認めて**おり、例えば、ヨガのインストラクターや着物の着付けなどの副業で活躍している社員もいる。これらの取組により、応募者も多くなり、定着率も良くなった。

## 取組内容

## 2

## DXによる業務の効率化と公平性の確保

DX  
ICT

現場レベルでは、業務システムを導入し、手書きの作業をなくすほか、園児が午睡している際の呼吸確認のため、自動確認デバイスを使用して、より安全な保育を実現している。また、「**勤務シフト自動作成システム**」を**自社で開発**している。今まで、管理者が社員の勤務シフトを苦労して作っていたが、園児の利用予定人数に合わせ、常時法定の人員を確保しながら、社員全員の全ての勤務日と休日の希望を聞くことは難しく、希望が通らなかった社員の不満の原因となる。そのため、各人が希望を入力すると、自動で勤務シフトが作成できるシステムを自社で開発して、テスト運用を行っている。人を介さないことで不公平感をなくし、また、業務の効率化も実現しようとするものである。

